

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和4年度事業点検・評価調書

4-IV-7

4-IV-7

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	来訪者と地域住民との交流促進
節	IV.ホスピタリティの醸成	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	7 観光イベントにおける体験型コンテンツの充実	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市地域振興課、佐渡観光交流機構、佐渡連合商工会、佐渡を世界遺産にする会
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 来訪者と地域住民との交流機会を設定し、佐渡ファンの獲得を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 観光イベントで来訪者が気軽に参加できる体験型のコンテンツ(民謡流しやワークショップ等)を充実させる。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イベントでの体験参加を契機に、地域やその住民のファンとなり、再訪していただける関係性の構築。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相川まち歩きガイドツアーを実施した。 ○ アースセレブレーション開催に併せ、地域住民とのふれあい体験プログラムを実施した。 ○ スポーツイベント開催前日に、来訪者に向けて地域をめぐるサイクリングツアーを実施した。 		
事業計画と実績	<p>【R4年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アースセレブレーションに併せ、佐渡ならではの文化に触れる体験コンテンツを実施する。 <p>【R4年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アースセレブレーションに併せ、薪能や宵乃舞・さどの島銀河芸術祭などを実施し約1万人に会場いただいた。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アフターコロナにおける大規模イベントの実施体制が課題である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域と交流するプログラムもインバウンド向けコンテンツ開発など情勢を踏まえた体験づくりを行う。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。</p> <p>[A ・ (B) ・ C]</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。